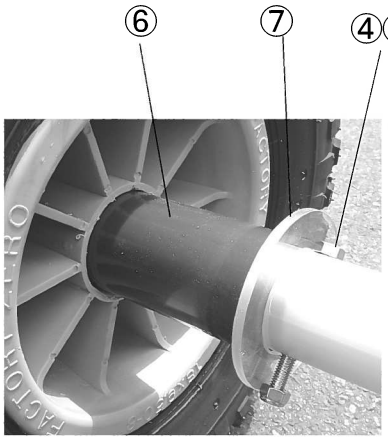
L755G　カタマランドーリ50φ16Ft用　Gタイヤ
L754G　ウエイブ他　Gタイヤ　　組図

図番	品番	品名	適応	使用数量	税別価格/1個	税込価格/1個
1	L755-100	ホビー16ドーリー車軸50φX2380mm	ホビー16専用	1	¥18,000	¥19,800
1	L754-100	ウエイブドーリー車軸50φX2010mm	ウエイブ専用	1	¥18,000	¥19,800
2	L755-104	カタマラン用　船台受けセット	1台に2個必要	2	¥13,000	¥14,300
3	TA40G-G	TA40G Gタイヤ 50φ カタマラン用 ボス加工	カタマラン専用タイヤ	2	¥20,800	¥22,880
4	P04-8-70	SUS六角ボルト8-70		6	¥100	¥110
5	P15-08	SUSナイロンナットM8		6	¥100	¥110
6	L755-102	カタマラン用エンビ車軸カラー60φx51φx120mm	タイヤ車軸用カラー	2	¥300	¥330
7	L755-101	カタマラン用タイヤワッシャー　エンビ90φx52φx5t	タイヤ止め用W	4	¥1,500	¥1,650
8	JL408	カタマランドーリー用ロープ5φ～6φx2.0M	受け用、固定用	3	¥800	¥880
9	JL3500-16	ラッシングベルトカムタイプ25mmx2.3M黒	固定用	1	¥1,200	¥1,320

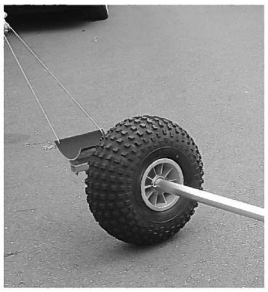
全体写真です、タイヤ、受け、と組み込みます、下図のタイヤ組み込み、受け組み込み、参照下さい。

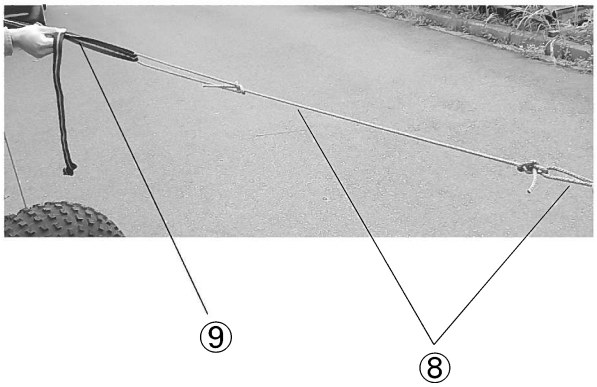
受け部固定



車輪固定（車軸部にはエンビ車軸カラーが入ります、内、外側にタイヤワッシャー　エンビが付きます）

受け部の穴にロープ（2M）を通しノットを作り止めます
このロープを持ってランチャーを立たせ艇を載せていきます。





両側の受けの固定したロープにもう1本の延長ロープ（同じ2M）を取り付けラッシングベルトをロープに回して艇体を固定して運びます。
艇は重心が受けに来るように艇に印をつけておくと載せやすくなります。

（有）ファクトリーゼロ

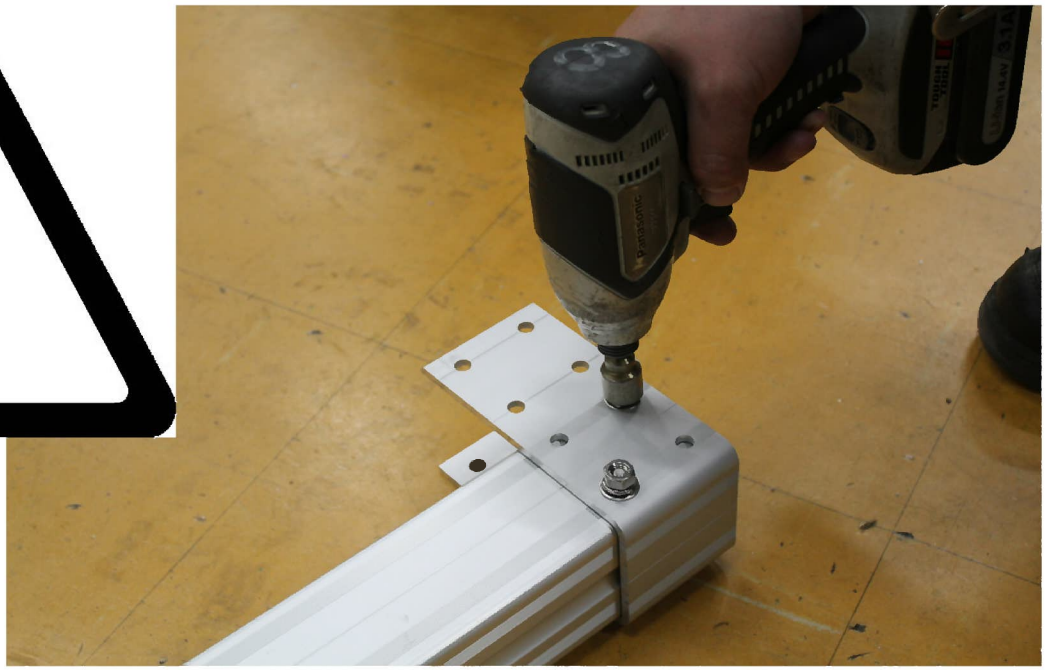
TEL 046－238－9411
FAX 046－238－9422

2022/3

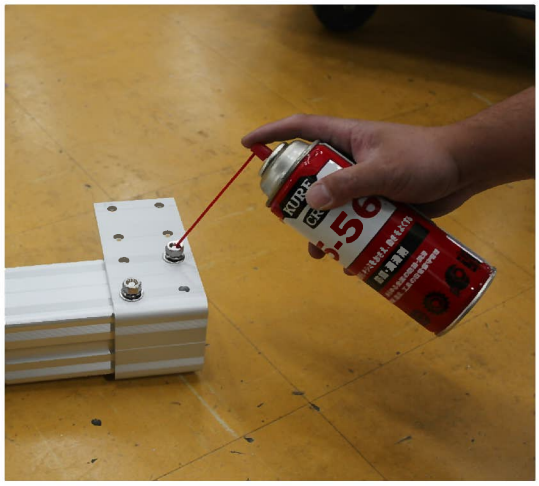
＜＜ボルトの締め付け、取扱い注意＞＞

ステンレスのボルトやナットをインパクトレンチなどで急激に締め付けると
ネジの嵌め合い部で摩擦による熱が発生し
その熱によってネジ部が膨張し、オネジとメネジが密着し焼付きを
起こし動かなくなることがあります。
そのまま締め付けていくとボルトが折れることもありますので
ご注意ください。
また必ず潤滑剤を塗布してから締め付けをしてください。

ナイロンナットにはすでにオイル等を塗布してパックされています
地面に落としたり、砂埃で砂が付着した際はきれいにしてから
再塗布をし締め付けをしてください。



急激な
締め付け注意！



潤滑剤を塗布してください。

FACTORY ZERO

有限会社　ファクトリーゼロ　　TEL：046-238-9411　FAX：046-238-9422
www.factory-zero.co.jp　　info@factory-zero.co.jp

タイヤご使用上の注意

このたびは弊社製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。
弊社のエアータイヤにつきまして下記のことに注意してご使用下さい。

TA40F/TA40G/TA40J （ジェットランチャー、ジェットバンク、L700 等に使用）

- チューブレスタイヤですのでチューブは入っておりません。
- タイヤ空気圧は約 0.8kg～1.0kg位でお願い致します。特に夏場は直射日光で内圧が高まりますので必ず数値内でご使用下さい。
- 運搬の際はなるべく車外で搬送してください。車内に入れる場合は空気圧を必ず 0.5kg以下にして下さい。また、停車時には必ず窓を開けて換気し、直射日光を避けて下さい。
- 冬になり気温が低下するとタイヤの内圧が下がり、チューブレスタイヤなので空気が抜けてしまう場合が有ります。船を載せて保管される場合は時々空気圧のチェックをして下さい。
- タイヤが潰れたまま長期放置すると、ヒビ割れして空気の再注入が不可能となってしまいます。長期保管の場合には、台車の下にブロック等を入れておく事をお勧めします。
- エアー漏れでも早期に対処していただければ十分再生します。時々点検していただくようお願い致します。

TA40A（アルミランチャー、トランサムドーリー等に使用）

- タイヤ空気圧は約 0.8kg～1.0kg位でお願い致します。夏場は気温が上昇し内圧が高まります。また、冬場は低温で空気圧が下がりますので空気圧の点検をお願い致します。
- 運搬の際はなるべく車外で搬送してください。車内に入れる場合は空気圧を必ず 0.5kg以下にして下さい。また、停車時には必ず窓を開けて換気し、直射日光を避けて下さい。
- 空気圧が少ないままの使用、保管はチューブの損傷やタイヤの劣化を早めます。時々点検していただくようお願い致します。
- 交換用タイヤ(外側)とチューブ゛は別途販売しています。適宜交換下さい。

TA30D（サーフ系ランチャー、Z071 前輪等に使用）

- タイヤ空気圧は約 1.0kg～1.5kg位でお願い致します。夏場は気温が上昇し内圧が高まります。また、冬場は低温で空気圧が下がりますので空気圧の点検をお願い致します。
- 運搬の際はなるべく車外で搬送してください。車内に入れる場合は空気圧を必ず 0.5kg以下にして下さい。また、停車時には必ず窓を開けて換気し、直射日光を避けて下さい。
- 空気圧が少ないままの使用、保管はチューブの損傷やタイヤの劣化を早めます。時々点検していただくようお願い致します。

上記全てのタイヤについて

- 車軸部にベアリングが内蔵してあります。ベアリング部にはグリス等を塗布しないようにして下さい。砂、埃、が付着して磨耗の原因となります。ベアリング部は良く水洗いしてください。
- ベアリング部も消耗、紛失した場合は交換用部品がございますので、補修をしてください。
- 空気は、ガソリンスタンド゛等に置いてある自動車、バイク用の空気入れで入れられます。
  一般自転車用の空気入れではバルブ形状が合いません。詳しくはHPご覧ください。

空気圧換算表

kg	Kpa(キロパスカル)	pa(パスカル)	PSI(ポンド)	Bar(バール)
1	100	100000	14.2	1

安全なマリンライフをお楽しみ下さい　　有限会社　ファクトリーゼロ